

	用語	意味	備考	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
1	魔が差す	心の中に悪魔が入り込んだかのように、ふと悪い考えを起こす。普段では考えられないような出来心を起こす。 (例:「彼のような真面目一筋の人間が、スーパーで万引きをしたなんて魔が差したとは思えない」など) 〔語源〕「魔」は、もと、修行や人の善行を妨げる悪神。悪魔。転じて、怪しい力を持ち、悪をなすもの。(imidas ルーツでなるほど慣用句辞典)		北海道	◎	両手で「直進」、右手のみ前に進み途中で左に曲げる	合成	9班すべてバラバラの提案。 東海班の案を参考に、突然悪い気が起こる状況を、素早く連続して表すことに。 ⇒<悪い>+素早く続けて、左胸前で<起こる>(人差指) ※東海班の案を参考
2	制覇	① 競争相手を押さえて権力や主導権を握ること。 ② 試合などで優勝すること。 〔語源・由来〕 「制」は「意のままにする。」 「覇」は「力によって支配すること。また、競技で優勝すること。」		北海道	●	「挑戦」2回 + 「打倒」	＜制覇A＞ ア アレンジ ＜制覇B＞ △ ラベルの追加	①②のそれぞれに合う表現を採用することにした。 ＜制覇A＞ ⇒<打倒>を位置を変えて3回 ※北海道班・東北班の案を参考 ＜制覇B＞ ⇒<優勝>と同じ ※北信越班②の案を採用
3	角が立つ	相手を怒らせるような言動をしたために、人間関係が荒立って穏やかでなくなる。「角立つ」ともいう。 (例:「それを言ってしまうとお互いに角が立つので、抑えていたほうがよい」など) 〔語源〕角が目立った状態になる意から。 (imidas ルーツでなるほど慣用句辞典)		北海道	◎	頭の横から兩人差し指を上に出す	△ ラベルの追加	怒るような強い気持ちではなく、軋轢のようなもの。 ＜抵抗・そぐわない＞を胸元から上にあげていく案もあったが、＜そぐわない＞のラベル追加とすることにした。 ⇒<そぐわない・軋轢・不条理・違和感>と同じ ※班の案の採用無し
4	政務官	① 国務大臣を補佐し、国会との交渉や政策の企画などの政務を担当する特別職の国家公務員。2001年の中央省庁再編で政務次官が廃止されたのに伴い、副大臣とともに設置 ② 「大臣政務官」の略。（goo国語辞書ほか）		北海道	●	「政治」＋「副」＋「人」	● 組み合わせ	9班の案を見ると複数表現に分かれる。「務」をどう表すか意見が分かれた。いろいろな役職があるので＜職業(仕事)>の表現は合わないということで、指文字<ム>をつかうことで意見がまとまった。 ⇒<政治>(掌上向き)+指文字<ム>+<男> ※四国班の案を採用
5	太っ腹	度量が大きいこと、そのような性格を言う。「あの人はボンと資金を出してくれた。太っ腹だ」のように、気前よく金を出すような人物(当然金持ちでございます)をほめる際に使うことが多い。 太っ腹は、太鼓腹やビール腹などと形容される大きい腹のことを言うが、恵比寿、大黒のような気前よく金をばらまいてくれそうな(くれやしないけど)神様が太鼓腹でもあることで、昔は大金持ち、資産家のイメージと重なっていた。 (笑える国語辞典)		北海道	◎	①2段腹 ②右手で腹をたたく＋「払う」	＜横腹をたたく＞ 保 保存手話 ＜太っ腹＞ ● 組み合わせ	9班の案を見ると、昔からよく使われている横腹をたたく表現が多い。 気前のよさそうな表情が大事。 ＜横腹をたたく＞ ⇒<右手でボンと横腹をたたく> ＜太っ腹＞ ⇒<横腹をたたく>+<投資> ※北信越班の案を採用
6	共演者	「共演」…一緒に演じること。主役格の俳優・歌手などが二人以上一緒に出演すること。 (例:「日米の名優がする」など)(goo国語辞書) 「共演者」…主演を引き立てる役割を持った役者のこと。 (weblio類語辞典)		北海道	●	「一緒」＋「俳優」	＜役者・芸能人＞ △ ラベルの追加 ＜共演者＞ ● 組み合わせ	北海道班の表現が良いということで意見がまとまった。 ＜役者・芸能人＞ ⇒<俳優>と同じ ＜共演者＞ ⇒<一緒>+<俳優・役者・芸能人> ※北海道班の案を採用
7	融通が利かない	「融通」…どこおきなく通ずること。融通無碍(仏教)とけあって一体となること。 「融通する」…① 必要に応じて前例や規則にとらわれず 通常の対応とは異なる方法を用いるなどして事態を処理すること。柔軟な対処。弾力的な措置。臨機応変。(例:「融通がきく」「スケジュールを融通する」など) ② 金や資源などを貸したり与えたりすること。就職や業務などで便宜を図ること。(例:「融通手形」など)(ウィクショナリー 日本語版) 「融通が利かない」…柔軟性に欠けており決まり通りにしか動けない人のことを、ネガティブなニュアンスで表現する時に使う言葉。(葉Tビーマール)		北海道	ア	「借りる」＋つまんだ両手を上に上げながら開く	△ ラベルの追加	9班の動画では、＜頑固＞(頭を指す+固い)の2動作目<固い>が、片手2指・両手の表現に分かれているが、標準手話に合わせ片手5指の<固い>の表現とすることになった。 ⇒<頑固>(②は5指)と同じ(片手だけの表現) ※班の案の採用無し

8	インシデント	予期せぬ障害や問題をもたらす出来事です。気づいたときに素早く対応することによって、思わぬ事故やアクシデントへの発展を防止できる。「重大インシデント」…航空機や鉄道などがあと少しで大きな事故が起こっていた状態をあらわす言葉。(one人事)	2009年1月「薬」で確定(未発表)あり。表現を確認し公開したい。 ※右「こ」の下で、左「い」を上に戻しながら跳ね上げる(事故Bのアレンジ)	北海道 ア アクシデント手話を頭の文字「イ」でアレンジ表現 東北 関東 ◎ 小指下側で丸めた左手の中から曲げた右手5指の指先を出す 北信越 ● トラブル + 疑う 東海 ア 右「こ」の下で、左「い」を上に戻しながら跳ね上げる (事故Bのアレンジ) 近畿 ア 「事故」の起こるの部分を「少し」に変える 中国 ● こ指文字 + い指文字(立てた小指でJ文字を空書き) 四国 ● /突然/起こる/ 九州 保 左「こ」の下で、右「い」を上に戻しながら跳ね上げる	ア アレンジ	2009年度に「薬の手話」で確定するも未発表だった。表現を確認し公開することとした。 9班の動画では指文字「イ」の跳ね方が<ジュース>に見えるため、九州班の動画が良いということで意見がまとまった。 ⇒左手指文字「コ」の下で寝かせた指文字「イ」をはね上げる (<事故B>のアレンジ) ※右手は<ジュース>との区別がポイント ※九州班の案を採用
9	横暴	権力や腕力に任せて、無法・乱暴な行いをする。また、そのさま。 「横」…ほしいまま。勝手気まま。 「暴」…手荒にふるまう。激しく荒々しい。 (二字熟語の百科事典)		北海道 ア 「右」(横) + 「する」 東北 関東 ● 押さえつける / 活動(水平に) 北信越 ● 横 + 暴れる 東海 ●ア 「平気 学I-474」 + 「わがまま 学I-21」を顔の動きで誇張 近畿 保 親指を鼻先で曲げる様子 中国 △ 乱暴 四国 ● /勝手/乱暴/ 九州 保 不良	<勝手B> △ ラベルの追加 <横暴> ● 組み合わせ	9班の動画を見ると、<不良・犯>を使う班があるが、犯罪レベルで使う表現なので避けた方がよいということになり、<反抗> + <乱暴>とすることになった。 <勝手B> ⇒<反抗・造反・逆らう・振る・肘鉄砲>と同じ <横暴> ⇒<反抗・造反・逆らう・振る・肘鉄砲・勝手B> + <乱暴> ※班の案の採用無し
10	落石	山やがけの上から石が落ちてくこと。また、その石。(例:「大雨の後は落石する恐れがある」など) (デジタル大辞泉)		北海道 ◎ 左手の上に5本の指を曲げ、岩にみたて落ちる 東北 関東 ◎ 左腕に沿って、5指を曲げた右手を下に向かって転がす 北信越 ア 左手(建物や岩を表現) + コロコロ(石が落ちる様子) 東海 ●◎ 「石 学I-515」 + ゴロゴロ落ちる様子 近畿 ◎ 頭の上から石が落ちて来る様子1回バウンドする様子 中国 ● 斜め壁 + 石落ちる 四国 ア /石/の右手を転がるように落とす 九州 ア 石 + 雪崩落ちる様子	● 組み合わせ	東北班・四国班・九州班の案が、落石の石の大きさなど状況に合わせて表現しやすいということで意見がまとまった。 ⇒<石A>(漢字) + 続けて、右手を右斜め下へ転がすように下ろしていく ※東北班・四国班・九州班の案を採用
12	致命的(失敗など) ⇒致命的	① 命にかかわるさま。命を失いかねないさま。(例:「致命的な傷を負う」など) ② 損害や失敗などが、取りかえしがつかないほど大きいさま。(例:「致命的な痛手を受ける」「致命的欠陥」) (コトバンク)	致命的な傷の場合と致命的な失敗では表現が異なるので、②の意味で考えてください。	北海道 ◎ 「失敗A」 + 右手人差し指を左手人差し指にあてる 東北 関東 △ 「パーになる」 北信越 ● へしまった + 失敗 東海 ● 「失敗 学I-7」 + 「大きい(とても)」 近畿 × (11と同じ表現でいい)「的」は表現しない 中国 △ 首を切る 四国 保● 1 2ー② + /的/ 九州 ア パー + 終わる	● 組みあわせ	1日目保留。 翌日再検討し、検討単語の順番を入れ替え、まずは<致命的>を作ること。 ⇒<復活> + 続けてくできない> ※中国班の「致命傷」の案を参考
11	致命傷	① 死の原因となる重い傷。(例:「致命傷を負う」など) ② 取りかえしのつかないほど大きな痛手。(例:「収賄の疑惑が致命傷となって落選する」など) (デジタル大辞泉)		北海道 ● 「重い」 + 右手「怪我」 東北 関東 ● 左手甲に「傷」 / 右手で「パーになる」 北信越 ● へしまった + 切られる(傷を負う) 東海 ● 「怪我 学I-121」 + 「重い 学I-510」 近畿 ◎ 首のところに人差し指で切りつける様子/「クビ」のアレンジ 中国 ● 復活 + 四国 ●保 ①/死ぬ/きっかけ/傷 ②/しまった(保存)/終わり/ 九州 ● 両手を合わせて、斜めに少し倒す	● 組みあわせ	<致命>の手話を作って、<傷>・<的>を組みあわせるか、別々か。 案<最後><後悔> 案<パーになる><終わり> 案<命>傷 などなど意見が分かれ1日目は保留に。 翌日再検討し、検討単語の順番を入れ替え、まずは<致命的>を作り、<怪我>と組み合わせることに。 ⇒<致命的>(復活 + できない) + <怪我> ※中国班の案を参考
13	前兆	何かが起こる前に現れるしるし。まえぶれ。きざし。(例:「噴火の前兆」「不吉な前兆」など) (goo国語辞書)	<予兆・兆候(2012-26・学Ⅱ-443)>学Ⅱには「前兆」のラベルがあるが標準手話はありません。同じ表現でよいでしょうか。	北海道 △ 「予兆」学Ⅱと同じ 東北 関東 △ 「起こる」(表情を付けて小刻みに上下) 北信越 保 A 良い + 来る + ちがう? B 悪い + 来る。ちがう? 東海 ● 「まもなく」 + 「予想」 ※東海地域の表現 近畿 ● 「前」 + 「表す」 中国 ● 面に向かう + 予想 四国 △ /予兆/と同様 九州 ● 人差し指を下に「来る」 + 予想	△ ラベルの追加	⇒<予兆>と同じ ※四国班の案を採用
14	和洋折衷(料理など)	日本と海外の要素を合わせる。こと。「和洋」は、日本と外国のことを指し、「折衷」は、2つ以上の物事や考え方のいいとこ取りをして合わせるということ意味がある。 主に、料理や建築、ファッションの分野などで多く取り入れられている。 (小学館 Domani)		北海道 ◎ 指さし①右手「日本」②右手「外国」③左手指二本を右手握り上に動かす 東北 関東 ● 日本 / 外国 / 合わせる(両手5指の指先を付ける) 北信越 保 日本 + 西洋 + まぜまぜ 東海 ● 「日本 学I-212」 + 「外国 学I-81」 + 「混ぜる 学I-375」 近畿 ● 「日本」 + 「外国」 + 「混ぜる」 中国 ● 日本 + 外国 + ペア 四国 ● /日本/外国/合わせる 九州 ● 日本 + 外国 + 取る(2回)	<和> △ ラベルの追加 <洋> △ ラベルの追加 <和洋折衷> ア● アレンジとの組み合わせ	九州班の案が良いということで意見がまとまった。 <和> ⇒<日本>と同じ <洋> ⇒<西洋>と同じ <和洋折衷> ⇒左側に<日本・和> + 右側に<西洋・洋> + <利用>を左手、右手の順に表す (3動作目は<利用>のアレンジ) ※九州班の案を採用

15	〇〇日和 ニギハヤヒ	① 空模様。天気。(例:「日和をうかがう」など) ② 晴れたよい天気。晴天。また、なにかをするのに、ちょうどよい天気。 (例:「待てば海路の日よりあり」「小春日より」「行楽日より」など) ③ 物事の成り行き。雲行き。形勢。 (例:「日よを見る」など) ④ 「日和下駄」の略。 (goo国語辞書)		北海道	ア	「天気」	● 組みあわせ	
				東北				
				関東	A● B●	A. 天気/気持ち良い B. 都合/合う		
				北信越	保	天気 + 満足げな表情		
				東海	●	「天気 学I-442」 + 「OK (2回)」		
				近畿	ア	「びったり」のアレンジ		
				中国	△	ピッタリ		
				四国	△	①②/天気/ ③/状態/		
16	争奪戦 ケンカウツ	互いに自分のものにしようとする争い。奪い合い。 (例:「優勝旗争奪戦」「権力の争奪戦が激化する」など) (goo国語辞書)		北海道	●	「打倒」を左右 + 「戦う」	保 保存手話	
				東北				
				関東	A保 A保	A. 競い合う B. 両手で交互に「取る」 (左右に離す)		
				北信越	保	取り合う		
				東海	◎	奪い合う様子		
				近畿	◎	両手で取り合う様子		
				中国	△	奪い合い		
				四国	●	/取り合う/引き合う/戦		
17	対峙(山など) タイジ	① 山などが、向かい合ってそびえること。 (例:「谷を隔てて対峙する岩峰」など) (goo国語辞書)	①と②では表現が違うので、分けて考えてください。	北海道	ア	「谷」	ア アレンジ	
				東北				
				関東	保	両手で「山」、「建物」を左右に離して向い合わせる		
				北信越	△	両手五本指を向き合わせる		
				東海	◎	山など高い物が二つ高く立っており、驚く様子		
				近畿	ア	「場所」を右と左に並べて表現		
				中国	●	山 + 山 × 2		
				四国	ア	掌を前に出し、もう片方の掌を向かい合わせる(対)の意味		
18	対峙(人など) タイジ	② 対立する者どうしが、にらみ合ったままじっと動かずにいること。(例:「橋を挟んで両軍が対峙する」など) (goo国語辞書)	②は(対立)(続①-30・学Ⅰ-64)と同じでよいでしょうか。	北海道	△	「対立」 続①ー3 0 本同じ	ア アレンジ	
				東北				
				関東	保	「男」を離して前後に向い合わせる		
				北信越	△	両手人差し指を向き合わせる		
				東海	△	「対立 学Ⅰ-63」にラベル追加		
				近畿	ア	両手の二本指を向かい合わせて じっとにらみ合う様子		
				中国	△	ライバル		
				四国	ア	人差し指を前に出し、もう片方も同じように向かい合わせる		
19	上層部 ウエフウブ	会社組織において決定権をもつ人々のこと。 類語…首脳陣・首脳部・経営陣など		北海道	◎	「上」+ 左人差し指に右親指・人差し指を差し込み右へ移動	<上層部> 保 保存手話 <上層部> ア● アレンジとの 組みあわせ	
				東北				
				関東	●	上 / 層(丸めた5指を上の方で左から右へ)		
				北信越	●	上 + 層		
				東海	ア	「上」を2回表現		
				近畿	◎	目を上に向けて、人差し指を上に向ける		
				中国	●	上 + 男 × 3		
				四国	●	/上/層/「ブ」/		
20	気配 ケイ	漠然とした様子や雰囲気、人の存在を感じる様子、または市場の様子などを表す言葉。 (例:「人の気配を感じる」「別れの気配がする」「市場の気配が活発だ」など)(AI概要)		北海道	△	「状態」	<状態B> 保 保存手話 <気配> ア アレンジ	
				東北				
				関東	保	顔をゆっくりあげながら「感じる」		
				北信越	●	(体の横で)気配 + 感じる		
				東海	△	「らしい 学I-248」にラベル追加		
				近畿	◎	なんとなくいるような雰囲気で、手をまわす		
				中国	●	うしろ向く + 様子		
				四国	ア	掌を顔の横に近づける + /感じる/		
21	快適 カイフク	心身に不快に感じられるところがなく気持ちがいいこと。ぐあいがよくて快いこと。また、そのさま。 「快」…びったりあてはまる。かなう。 「適」…快い。気持ちがいい。よろこばしい。 (二字熟語の百科事典)	<心地よい(気分がよい)(新Ⅲ-129)> 学Ⅰ-342 にはあるが標準手話のラベル無し	北海道	◎	頭横左右両手を前から後ろへ + 「嬉しい」	△ ラベルの追加	
				東北				
				関東	△	「気持ち良い」		
				北信越	保	心地よい		
				東海	△	「心地よい 学I-342」にラベル追加		
				近畿	△	(奉仕員養成講座のテキスト (p 73) に載っている)		
				中国	△	気持ちよく		
				四国	△	/気持ちが良い/		

「〇〇日和」は天気のことを指すことはなので<天気>の表現は必要。

⇒<天気>(指閉じる) + <合う・相当B・ふさわしい・～的・適当・びったり・似合う・折り合いがつく・板につく・もってこい・的確・妥当> (1回)

※九州班の案を参考

保存手話なので確定したい。
騎馬戦や年末商戦など状況に合わせて表情など工夫できる。

⇒肘を張り左右に<取る>を交互に強く表す

※関東班・北信越班・東海班の案を採用

ものものが向かい合うさまを表す表現とした。

⇒<対象(向かい)>を上から置く(前の手を少し高く)
(<対象>のアレンジ)

※東北班・北信越班・四国班の案を参考

人と人が向かい合うさまを表す表現とした。

⇒両手人差し指を向き合わせて上から置く(前の手を少し高く)
(<対する>のアレンジ>)

※北信越班・四国班の案を参考

まずは「層」をどう表すか検討し組み合わせることに。
<層>
⇒伸ばした右手2指を前に向け左から右へ動かす
(<富裕層(2025年度「参院選」>の②))

指文字<部>は表現しなくても意味を成す。
<上層部>
⇒<上C> + 続けて、右手5指で<層>を表す
(2動作目は<層>のアレンジ)
※関東班・北信越班・九州班の案を採用

9班の動画では掌を前に向けて垂直に回す表現が多いため<状態B>を作ること。

<状態B>
⇒掌を前に向けた右手で垂直円を描く
(<雰囲気B>の②動作目)

<気配>
⇒何かを感じるような表情で<状態B>を前方下部で表す
(<状態B>のアレンジ)
※近畿班の案を採用

多くの班が同じ表現案だったのでそのまま採用とした。

⇒<心地よい(気分がよい)・醍醐味>と同じ

※東北班・関東班・北信越班・東海班・四国班・九州班の案を採用

22	私腹を肥やす	公の地位や立場を利用して、(不当に)自分の財産・利益を殖やす。 (例:「市の助役が企業に便宜を図って私腹を肥やしていたことは、市民として許せない」など) 〔語源〕自分の懐を豊かにする意から。 (ルーツでなるほど慣用句辞典)		北海道◎ 東北 関東保 北信越● 東海◎ 近畿保 中国● 四国保 九州●	左側に手をおき「お金」を上下に動かす お腹の前で左腕で空間を作り、右手お金を2回入れる 左手で隠しながら + 右手で(お金を)貯める 「ずるい」 + 「大きく稼ぐ」 左手の輪の中にお金を隠すように入れる 不正 + 儲け /お金/ + 腹巻に札束を差し込む様子 不正 + 貯金 (お金をいれる)	保 保存手話	四国班の案が良いということで意見がまとまった。 四国班の動画では、腹巻に何度も差し込んでいるが、標準手話としては3回くらいとし、状況に合わせてオーバーに表すこともできる。 ⇒腹前に寝かせた<お金>を置く+腹周りにそって位置を変えて、札束に見立てた右手を差し込むように動かす ※四国班の案を採用
23	慣習	特定の地域や集団で長年受け継がれてきた社会的なルールのこと。法律のような強制力はありませんが、多くの人が自然と守っているという特徴がある。 例えば、「結婚式で祝儀を贈る」「正月に年賀状を出す」といった行動は、日本の文化的な慣習の一例。 (言葉の窓.com)	《習慣》(学I-538)と同じでしょうか	北海道ア 東北 関東○ 北信越保 東海△ 近畿ア 中国△ 四国△ 九州●	左手甲に右手をつけながら後ろへ引く 「経過・流れ」 + 「習慣」 習慣の手話を肩のあたりから前に出す 「習慣 学I-538」にラベル追加 「習慣」を歴史の流れに沿うように表す 習慣 /習慣/と同様 伝統 + 身につける (前に出す)	○ 合成	「慣習」には、歴史的な意味合いがある。 慣習は社会の決まり、習慣は個人の決まり。 ⇒<経過B・プロセス>と<習慣>の合成 ※関東班・東海班の案を採用
24	漸進的	「漸進」…①順を追ってだんだんに進むこと。 ②少しずつ進歩すること。 (例:「技術が斬新する」など) 【対義語】…急進 「斬新的」…の句的・理想などを急激ではなく、俊江覆ってだんだんと実現しようとする傾向にあること。 (二字熟語の百科事典)		北海道● 東北 関東○ 北信越保 東海△ 近畿◎ 中国○ 四国ア 九州ア	「新しい」+「進む」+ 左手人差し指を右手人差し指にあてる 「推進」を斜め上方に3回進める ぼちぼち・だんだん(一歩ずつ前進する様子) 「削る 学I-127」にラベル追加 「だんだん」を上積み重ねる様子 ゆっくり進行 両手で少しずつ前進させる + /的/ 少しずつ両手を交互に前に出す	ア アレンジ	<推進>は両手を同時に動かすが、左右交互にゆっくり前に出していく表現が意味に合う。 ⇒4指を曲げた両手を交互にゆっくりと前に出していく(親指は立てない) (<推進>のアレンジ) ※北信越班・近畿班・九州班の案を参考
25	意思決定	問題解決や目的・目標の達成のために、その方向性や手段に関して、複数の選択肢の中からどれか一つを選択し決定することである。 意思決定は、因果関係を判断し、将来を予測し、価値や好みに基づいて評価して選択するという高度な認知活動である。 (公益社団法人 日本看護科学学会)	福祉関係の通訳では多用されています。	北海道● 東北 関東● 北信越● 東海● 近畿● 中国● 四国● 九州●	「意思」 + 「決定」 自分 / 考える / 決める 自分を指さし + 決める 「気持 学I-98」 + 「決める 学I-41」 「意思」 + 「決める」 心 + 決定 /意志/決める/ 気持ち + 決める	● 組み合わせ	<決めるC> (2指)はすぐに決まったが、標準手話<意思・意志>か<心B>を使うかで意見が分かれた。 結果、今ある標準手話を組み合わせることに。 ⇒<意思・意志>+<決めるC> (2指) ※北海道班・四国班の案を採用
26	連邦国家	2つ以上の国(州とか共和国)が、1つの主権のもとに結合された国家のこと。現在のアメリカ合衆国 やドイツなど。		北海道● 東北 関東● 北信越● 東海◎ 近畿● 中国● 四国ア 九州●	「連邦」 + 「国家」 連盟 / 国 「場所」の手話をくっつける×2 + 国 「連盟」 + 「国」 + 「家」 「連絡」 + 「国」 国 + 国 + ペア /国/ (その形のままで) 輪を描く + /国家/ 国 + 非利き手「1」の下にまとめて持つてくる	<連盟B・連邦> 保 保存手話 <連邦国家> ● 組み合わせ	9班の動画では、”左手4指の指先を右手ではさみ水平に回す(時計回り)”の表現が多い。 「全日本ろうあ連盟」の「連盟」で定着している表現でもあり、ラベルを作ることに。 <連盟B・連邦> ⇒左手4指の指先を右手ではさみ水平に回す(時計回り) <連邦国家> ⇒<連邦>+<国(全国)・国家> ※北海道班・関東班の案を採用
27	クランクアップ	「クランク」とは、映画の撮影のことを指す。撮影開始を「クランクイン」、撮影終了を「クランクアップ」と呼ぶ。 そもそも「クランク」とは、映画撮影の初期の頃に使われていた手回し式撮影機のハンドル部分のこと。ハンドル(クランク)を手で回してフィルムをスタートさせることから「クランクイン」という言葉が生まれたとされている。(エンタメール 映画用語辞典)		北海道◎ 東北 関東保 北信越● 東海◎ 近畿● 中国● 四国ア 九州●	両手人差し指を立て、左手手前に倒し右手を下に倒す 右手で映画の撮影フィルムを回す動作 / 終わり 撮影+終わり (古い映画の場合は…「フィルムを回す+終わり」と班長がこだわっています) 「ハンドルを回す」 + 「終わる」 「撮影」 + 「終わり」 映画の撮影 + 終わり / (左手)ビデオカメラを表現したままで/ (右手)映画/ + (右手)で/終わる/ 撮影 + 終わり (撮影は残したまま)	<クランク> 保 保存手話 <クランクイン> ● 組み合わせ <クランクアップ> ● 組み合わせ	9班の動画で見られる、昔の映画撮影のイメージの表現を採用することに。 <クランク> ⇒指先を前に向けた左手<シ>の横で右手拳で前方に2回垂直円を描く <クランクイン> ⇒<クランク>+左手残して、右手<開けるA・始めるB・開会・開始> <クランクアップ> ⇒<クランク>+左手残して、右手<終るB・終了・足りる・終息> ※関東班・北信越班・東海班のフィルムを回す動作の案を参考
28	代行	当事者に支障がある場合に代わってその職務を行うことであり、それを行う人そのものを指す場合もある。 同義語の「代理」は、支障があるかどうかに関わりなく当事者の代わりに物事を処理することです。(行政書士事務所 昌代) 「運転代行」「家事代行」などが主だったが、近年代行バイト(参列代行・墓参り代行・行列代行等々)で収入を得る仕事ができた。	※2005年度確定しましたが未発表です。表現確認し公開したいと思います。 ⇒代える・代替B(わー216)>(左右から交差)+<する(1-182)> 【参考】<代理(わ3-25)>(前後に回転)	北海道● 東北 関東● 北信越● 東海△ 近畿△ 中国● 四国● 九州保	「代わる」 + 「する」 交代 / 行う 代わる + ○○ (例)代行タクシー 代わる+タクシー 「代理 学I-137」にラベル追加 「代理」でよい 人 + 人 + 交換 /代わり/する 代行B	<担う> △ ラベルの追加 <代行> ● 組み合わせ	2005年度に確定した表現でよいが9班で検討してもらった。 <代理>だけでよい、という意見もあったが、<責任・役割>に<担う>を追加し、付けた方が良いということで意見がまとまった。 <担う> ⇒<責任・役割・担当・管掌・所轄・所管>と同じ <代行> ⇒<代理>+<責任・役割・担当・管掌・所轄・所管・担う> ※北海道班・東北班・北信越班・東海班・中国班・四国班の案を参考

29	根気	物事を飽きずに長くやり続ける気力。こん。 (例:「根気が続かない」「根気よく望遠鏡をのぞく」など) (goo国語辞書ほか)		北海道	◎	「心」＋右手を握る	ア アレンジ	近畿班の案が良いということで意見がまとまった。 ⇒<努力>を強く2回前に出す (<努力>のアレンジ) ※近畿班の案を採用
				東北				
				関東	保	右手5指を曲げ指先をお腹に付ける		
				北信越	●	我慢 ＋ 固い		
				東海	△	「我慢 学I-357」にラベル追加		
				近畿	ア	「努力」人差し指で一所懸命押す (3回)		
				中国	●	固く ＋ 続ける		
				四国	●	腹を指して(気持ちの意味)＋ /そのまま/		
				九州	●	お腹の位置で、「努力」(ピシャッと止める)		
30	補給(水分・栄養など)	足りなくなった分を補うこと。 (例:「ガソリンを補給する」「栄養補給」など) (goo国語辞書ほか)		北海道	●	「補うB」＋「食べる」＋「色々」	△ ラベルの追加	音声では「補給」と言っても手話の場合、<飲む><ガソリン入れる>のそれぞれで表現できるので、検討単語から削除するか?と意見が分かれた。 どちらにも使える表現として<補正・補うB>を採用することに。 <補給> ⇒<補正・補うB>と同じ ※中国班・四国班の案を採用
				東北				
				関東	●	栄養 / 飲む		
				北信越	●	不足 ＋ 補う (体に入れる)		
				東海	△	「補う 学I-425」にラベル追加		
				近畿	◎	「補う」		
				中国	△	補う		
				四国	△	/補う/		
				九州	保	飲む (2回)		
31	補給(燃料など)			北海道	●	「補うB」＋「お金」両手前に出す	削除	<補給>のみとするため削除する。
				東北				
				関東	○	油 / 給油の動作		
				北信越	△	ガソリン(灯油)を入れる		
				東海	◎	ガソリンを入れる様子		
				近畿	◎	ガソリンを注入する様子		
				中国	●	いっぱい ＋ 貯まる (壁に水たまる表現)		
				四国	△	例 燃料補給 /燃料/の表現を繰り返さずまたは/補う/		
				九州	保	ガソリンを入れる		
32	社会現象	① 人間社会に起こるさまざまな現象。 対義語:自然現象 ② 特に、急に関心があつまる流行現象。ブーム。 (例:「健康志向は社会現象だ」など) (goo国語辞書)		北海道	●	「社会」＋「現象」	● 組み合わせ	社会現象はすでに何かが広がっている状況なので<広がる>の手話は合っている。 一方で、<現象>単独の表現は自然のフェーン現象やエルニーニョ現象のように状況をあらわすときは合うが、「社会現象」というときは合わないのでは? ということで、<社会>のあと、<現象>(片手を回す)かく広がる>か?で意見が分かれた。 結果、今ある標準手話を組み合わせることとし、一般からの意見を募ることに。 ⇒<社会>＋<現象> ※北海道班・近畿班・四国班の案を採用
				東北				
				関東	●	社会 / 広まる		
				北信越	●	①社会 ＋ 様子 ②社会 ＋ 流行		
				東海	●	「社会 学I-242」＋「様子 学I-411」		
				近畿	●	「社会」＋「現象」		
				中国	●	①社会 ＋ 状況 ②社会 ＋ 流行り		
				四国	●	/社会/現象/		
				九州	●	ひろがる ＋ 興味		
33	心境	特別な状態になったときの心の様子をいう。 (例:「受賞者に今の心境を聞く」など) (goo国語辞書) ほかに、「心境を語る」「複雑な心境」など		北海道	◎	右手人差し指で左胸を指し、右手で水平円を描く	<気持ちB> △ ラベルの追加 <心境> ● 組み合わせ	標準手話の<気持ち>は、みぞおち辺りに小さく円を描く。9案の動画では右手人差し指で左胸に円を描く動作が多く、一般的にも使われているため、<心B>に気持ちBを追加。 試合後の選手へのインタビューなどで「現在の心境は?」などで使えるか検討。 <気持ちB> ⇒<心B>と同じ <心境> ⇒<心B・気持ちB>＋<状態・風潮・局面・事態・加減・シチュエーション> ※東北班・東海班・中国班・九州班の案を採用
				東北				
				関東	◎	5指を開いた右手で、胸に沿って円を描く		
				北信越	△	気持ち		
				東海	●	「気持ち 学I-98」＋「様子 学I-411」		
				近畿	◎	「心」＋「気持ち」		
				中国	●	②心 ＋ 状況		
				四国	●	/心/状態/		
				九州	●	心 ＋ 様子		
34	変革	「変革」…物事を根本から変えて新しくすること。また、変わって新しくなること。(PHP人材開発) 「改革」…制度や方法、機構などの悪い点を改め変えること。	<改革>との違い	北海道	◎	「新しい」＋掌を上に向け両手を交差する	△ ラベルの追加	⇒<動く(世の中が)・変わるB・トランスフォーメーション>と同じ ※東海班の案を採用
				東北				
				関東	保	5指を開いた両手を離して上下で向い合せ、大きく円を描くように上下を逆転させる		
				北信越	ア	革命の左手はそのまま、右手のVサインを裏返す(変える)		
				東海	△	「変わる(世の中等) 学I-408」にラベル追加		
				近畿	◎	「改革」を大きく回す		
				中国	●	新しい ＋ 改革		
				四国	●	/基/革命/		
				九州	ア	根本の下で、変わるを表現		
35	確実	たしかで、まちがいのないこと。また、そのさま。 (例:「確実な情報」「確実に成功する」「当選確実」など) (goo国語辞書ほか)		北海道	◎	掌を顔の前で前と後ろへ ＋ 「本当」	△ ラベルの追加	⇒<必ずA・約束・予約・必須・必修・定める>と同じ ※東海班の案を採用
				東北				
				関東	保	「はっきり」を大きくゆっくり動かす		
				北信越	●	はっきり ＋ 本当		
				東海	△	「必ず・絶対 学I-494」にラベル追加		
				近畿	●	「本当」＋「絶対」		
				中国	△	はっきり		
				四国	●	/正しい/固い/		
				九州	保	間違えない		

36	特売	① 期間を限り、特別に安い値段で品物を売ること。（例：「冬物衣類を特売する」「特売場」など） ② 入札によらず、随意契約によって特定の人に売り渡すこと。（goo国語辞書）		北海道	◎	「特別」＋ 両手2本の輪を相互に前後させる	● 組み合わせ	意味に合った＜安売り＞ラベル追加か、漢字通りの＜特別＞＜売る＞かで意見が分かれた。 「特売」は、安売りのイメージが強いが、“鰻の特売”など安くない場合もある。 ⇒＜特別・特典・特急・特殊＞＋＜売る＞ ※近畿班・中国班の案を採用
				東北				
				関東	●	必ず / 売る		
				北信越	●	特別 + 販売		
				東海	◎	「特別」＋「値引き・セール」		
				近畿	●	「特別」＋「売る」		
				中国	●	特別 + 売る		
				四国	△	/バーゲン/		
				九州	●	特別 + 売る		
37	絶句	話や演説の途中で言葉に詰まることです。役者がせりふを忘れたときや、感情が高ぶって言葉が出てこないときなどに使われる。（小学館 Domani） 【使い方】…呆れたときに「絶句する」 予想外の出来事に「絶句する」 何を言うべきかわからず「絶句する」 感動のあまり「絶句する」		北海道	◎	首元で右手を握る	保 保存手話	9班のほとんどが同じ表現。 ⇒指を広げた右手甲側を握りながら口元に近づる ※北海道班・東北班・関東班・北信越班・近畿班・中国班・九州班の案を採用
				東北				
				関東	保	握りながら手の甲を口に付ける		
				北信越	保	広げた右手を前に出し、手を握りながら口の前に引く		
				東海	◎	「止まる」 ※もし辞典にあればラベル追加に変更		
				近畿	保	何も言えなくて詰まる様子		
				中国	保	口閉じる		
				四国	ア	/言う/の表現をすぐに指を閉じて黙る様子		
				九州	保	沈黙		
38	執拗	ある事柄に対して、しつこく、頑固に、また、ねばり強くこだわる様子を表す言葉。 (例:「執拗に質問を繰り返す」「執拗な要求」「執拗な追跡」など）（AI概要）		北海道	◎	右人差し指を眉間で動かす	削除	「執拗に」など福詞として使うことが多い。関東班の繰り返し表現はなるほど。 削除するか？ 削除する。
				東北				
				関東		表現は決めない。表情や繰返しで状況に合わせて表現する		
				北信越	△	うざったい(面倒)		
				東海	△	「苦労・面倒 学I-10」にラベル追加		
				近畿	●	「繰り返し」＋「面倒」		
				中国	△	疑う		
				四国	ア	人差し指をねじり込むように前に出す		
				九州	保	文脈にあった動きをくりかえす		
39	想定	ある条件や状況を仮に設定すること。 (例:「火災を想定して避難訓練をする」など） (goo国語辞書)	2005年度確定(未発表) (右「て(掌前)」で右頭の横で円をかく＋右＜決める(続①－122)＞Bは1本、Cは2本)	北海道	△	右手で右頭横え円をかく + 「決定C日本」2005年確定	● 組み合わせ	2005年度確定に確定した表現でよいが9班で検討してもらった。 ＜決める＞は意味に合わない。 ＜想像＞＜仮に＞＜く仮に＞＜想像＞かで採決した結果、後者を採用することに。 ⇒＜例えば・仮・もし・例＞＋＜想像B＞ (2動作目は＜メタパース＞の①) ※近畿班の案を採用
				東北				
				関東	●	想像 / 指さす		
				北信越	△	想像		
				東海	●	「想像」＋「仮・例え 学I-313」		
				近畿	●	「仮」＋「想像」		
				中国	●	想像 + 決める		
				四国	●	2005年確定の表現に賛成		
				九州	保	思う		
40	再発	① おさまっていた病気がもう一度起こること。さいまつ。(例:「再発のおそれのある病気」「がんが再発する」など) ② 同じような事態がまた発生すること。さいまつ。(例:「事故の再発を防止する」「事件が再発するのを恐れる」など) ③ 《「再発売盤」の略》前に発売したレコードやCDなどを、同じ原盤を用いて再び発売すること。(goo国語辞書)		北海道	◎	右手を握った手を開ける＋「再び」	● 組み合わせ	9班のほとんどが同じ表現。 ⇒＜また・再び・並びにA＞＋＜起こるB＞(5指) (2動作目は＜未然(2024－63)＞の①) ※関東班・北信越班・四国班・九州班の案を採用
				東北				
				関東	●	また・再び / 起こる		
				北信越	●	再び + 起きる		
				東海	●	「また 学I-45」＋「発生する・起こる 学I-154」		
				近畿	●	「もう一度」＋「起こる」		
				中国	●	①②再 + 起きる ③復活		
				四国	●	/又/起こる/		
				九州	●	再び + 起こる		